

第3回グローバルヘルス政策研究センターセミナー 開催報告

国際医療協力局との共同にて2017年3月28日に「第3回 グローバルヘルス政策研究センターセミナー」が開催されました。

勝間靖 グローバルヘルス 外交・ガバナンス研究科長による本セミナーは、新設されたiGHPのオフィスを会場に多くの方にご参加いただきました。今回のテーマは「グローバルヘルス外交・ガバナンス」。早稲田大学国際学術院・大学院アジア太平洋研究科 国際関係学の教授でもある勝間氏のこれまでのキャリア経験を盛り込みながら、グローバル・ガバナンス論や国連SDGsをはじめとする人間開発論、グローバルヘルスを取り巻く人間の安全保障について分かりやすく解説いただきました。

さらに今後のiGHPにおける研究プロジェクトについても触れられ「グローバルヘルス政策の策定プロセスについて・日本とドイツを比較研究するプロジェクト」や、「保険関連SDGs実施への政策提言 THINK_SDGs (Think Tanks, Health Policy Institutions, Networks and Knowledge)」、および「アジアにおける地域ヘルス・ガバナンス、ASEANにおける保健医療人材の相互認証とその日本への示唆」といった研究内容の重要性についても示唆。我が国が、これから取り組むべき議題とソリューションについて訴求した具体的な内容も発表されました。

将来のグローバルヘルス外交の必要性や、フィールドワークで得た経験や知識をどのようにガバナンスに応用し発展していくかを問う、貴重な時間となりました。

